

令和7年度

肢体不自由教育部門

小学部

第6学年

⑥学習グループ

年間指導計画

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

| 学 部 | 小学部 | 学 年 | 第5学年 | 教育課程名 | 自立活動を主とする教育課程 |
|------------------|--|------|---|-------|--|
| 教科等名 | 国語・算数 | | 学習グループ名 | 小⑥ | |
| 目標・ねらい | (1)身近な人からの話し掛けに注目したり応じて答えたりする。身近な言葉や言葉のリズムに気付くことができる。 (2)ものの有無や数の要素に気付き、関心をもってかかわろうとする。 (3)活動に見通しをもって、主体的に活動に参加しようとする。 | | | | |
| 担当教職員 *学校介護職員 | 杉原 さゆり、大森 綾 *池田 美香、*宇都宮 美苗 | | | | |
| 年間授業時数 | 140 単位時間 | | | | |
| 使用教科書 | あたまからつまさきまでー/どうぶつなんびき? | | | | |
| 月 | 単元(題材)名 | 指導時数 | ○主な学習内容、◆ねらい | | 指導上の工夫 |
| 4 | ことばのくり返し 「あたまからつまさきまで」 | 40 | ○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現あそび ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。 ◆活動内容が分かり、学習に取り組む。 ※教科書を中心に、図書に親しむ | | ・児童の姿勢や教材を提示する位置に配慮する。 ・視覚、聴覚、触覚等、保有する感覚に動きかけることができるような教材や題材を使用する。 ・児童からの表出を見逃さず受け止め、気持ちに共感し、フィードバックを行う。 |
| 5 | | | | | |
| 6 | | | | | |
| 7 | | | | | |
| 9 | かずの学習 「どうぶつなんびき?」 | 60 | ○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現遊び ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。 ◆活動内容が分かり、学習に取り組む。 ※教科書を中心に、図書に親しむ。 | | ・効果音を取り入れたり、繰り返しの言葉を強調したりすることで、場面を分かりやすくする。 ・児童の興味関心を引き出すために、動きをつけたパワーポイントを利用して読み聞かせを行う。 |
| 10 | | | | | |
| 11 | やりとりを楽しもう | | | | ・物語と関連する教材を用意する。 ・休み時間等で、絵本の読み聞かせを行い、具体物と絵本の内容をつなげていく。 |
| 12 | | | | | |
| 1 | ありがとうを伝えよう | 40 | ○「ありがとう」という言葉に関するお話の読み聞かせ ○教職員や友達に「ありがとう」と伝えたり、伝えてもらったりする経験をする。 ○保護者に「ありがとう」の手紙をつくる ◆「ありがとう」という言葉を知る ◆「ありがとう」を児童それぞれの表現で伝えたり、伝えてもらったことに気付いたりする。 | | ・他教科でも関連した内容を扱うことで、学習をより深められるようにする。 |
| 2 | | | | | |
| 3 | | | | | |
| 通年 | ①課題別学習 ②読書活動の充実 | | ○個々に応じた課題別学習 ○読書活動 | | ①個別指導計画に記載 ②毎週、ライブラリーで本を借りる |

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

| 学 部 | 小学部 | 学 年 | 第5学年 | 教育課程名 | 自立活動を主とする教育課程 |
|------------------|---|------|--|-------|---|
| 教科等名 | 音楽 | | 学習グループ名 | 小⑥ | |
| 目標・ねらい | (1) 音楽や音の強弱、速度やリズムの変化に気づいて関心を向け、教職員とともに身体表現や発声、演奏を行うことができる力を身に付ける。 (2) 範唱や範奏に意識を向けて様々な曲想を受け止め、音楽を意欲的に聴くことができる力を養う。 (3) 音や動きに気づき、教職員とともに進んで音楽活動に取り組もうとする態度を養う。 | | | | |
| 担当教職員 *学校介護職員 | 杉原 さゆり、大森 綾 *池田 美香、*宇都宮 美苗 | | | | |
| 年間授業時数 | 72 単位時間 | | | | |
| 使用教科書 | くもんの写真図鑑カード楽器カード | | | | |
| 月 | 単元(題材)名 | 指導時数 | ○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点) | | 指導上の留意点及び工夫 |
| 4 | 仲良くなろう | 10 | ○はじまりの歌 ○音楽に合わせて ○季節の歌「校歌」春の歌 ○鑑賞・演奏「ロック マイ ソウル」 ○終わりの歌 ◆季節の曲に親しむ。 ◆いろいろな楽器の音色を聴いたり、音を鳴らしたりする。 | | (1) 児童の興味を引き出せるよう、曲、楽器、教材を選定する。 (2) 児童の動きを引き出せるような介助を行い、教具を工夫する。 (3) 様々な感覚を通して音楽に親しめるよう、教材や提示方法を工夫する。 |
| 5 | | | | | |
| 6 | 世界の音楽(楽器) | 11 | ○はじまりの歌 ○音楽に合わせて ○季節の歌「われは海の子」夏の歌 ○鑑賞・演奏 世界の音楽 ○終わりの歌 ◆季節の曲に親しむ。 ◆曲の雰囲気を感じ取り、身体を動かそうとする。 | | |
| 7 | | | | | |
| 9 | お祭りを楽しもう | 16 | ○はじまりの歌 ○音楽に合わせて ○季節の歌「ふじ山」秋の歌 ○鑑賞・演奏 お囃子の曲 ○終わりの歌 ◆季節の曲に親しむ。 ◆音楽の拍を感じたり、音の大小に気付いたりする。 | | |
| 10 | | | | | |
| 11 | 世界の音楽(声) | 15 | ○はじまりの歌 ○音楽に合わせて ○季節の歌「ふるさと」秋・冬の歌 ○鑑賞・演奏「第9 歓喜の歌」 ◆季節の曲に親しむ。 ◆音の響きや重なりを感じて、身体を動かしたり楽器を鳴らそうとしたりする。 | | |
| 12 | | | | | |
| 1 | いろいろな音楽に親しもう | 20 | ○はじまりの歌 ○音楽に合わせて ○季節の歌・卒業の歌「ありがとうの花」「あおげばとうし」 ○鑑賞・演奏「ラブソディーインブルー」 ○終わりの歌 ◆季節の曲に親しむ。 ◆いろいろなジャンルの音楽に親しむ。 | | |
| 2 | | | | | |
| 3 | | | | | |
| 通年 | | | | | |

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

| 学 部 | 小学部 | 学 年 | 第5学年 | 教育課程名 | 自立活動を主とする教育課程 |
|------------------|--|------|--|-------|--|
| 教科等名 | 図画工作 | | 学習グループ名 | 小⑥ | |
| 目標・ねらい | (1) 形や色に気づき、材料や用具を使って造形することができる。 (2) 造形遊びや鑑賞などの活動をととして、形や色などに対する自分なりのイメージをもって表現しようとする。 (3) 自分の身体を動かして形や色を変化させる体験をととして、つくりだす楽しさを味わい、主体的に取り組もうとする。 | | | | |
| 担当教職員 *学校介護職員 | 杉原 さゆり、大森 綾 *池田 美香、*宇都宮 美苗 | | | | |
| 年間授業時数 | 36 単位時間 | | | | |
| 使用教科書 | 6つの色 | | | | |
| 月 | 単元(題材)名 | 指導時数 | ○主な学習内容、◆ねらい | | 指導上の工夫 |
| 4 5 | グループ旗を作ろう 消防写生会 | 5 | ○筆、ローラーダンス、フィンガーペインティング ◆画用紙に色が着いたり、混ざり合ったり様子を楽しむ。 ◆道具の使い方に気づき、自ら道具を動かして描こうとする。 | | ・調和のとれる色を用意する。 ・筆やローラーの使い方について、教職員が手本を見せたり、一緒にやってみたりする。 |
| 6 7 | 染物あそび | 6 | ○和紙を使った織り染めを楽しみ、うちわやかばんを作る。 ◆色の違いに気づき、好きな色を選ぶことができる。 ◆形の違いに気づき、できた模様を鑑賞しようとする。 | | ・あらかじめ、三角形や四角形に和紙を折っておく。 ・ペットボトルに色水を入れ、好きな色を選択しやすいようにする。 |
| 9 10 | 寒天で作ろう | 8 | ○色水を固めた寒天を使って、紙に色をつける。 ◆柔らかさや冷たさを感じて受け入れる。 ◆画用紙に色がついたり混ざり合ったりする変化を楽しむ。 | | ・硬さの異なる寒天を用意する。 ・調和がとれ、美しく混じりあう色を用意する。 |
| 11 12 | 粘土で飾りを作ろう | 8 | ○粘土をちぎったり丸めたりして土台に貼り、飾りを作る。 ◆粘土を丸めたり握ったりして形を変化させる。 ◆色の違いに気づき、好きな色を選ぶことができる。 | | ・形の変化を実感できるように、粘土の硬さを工夫する。 ・教職員が手本を見せたり、一緒に作ったりする。 ・見本を用意し、児童が選択しやすいようにする。 |
| 1 | 墨でえがこう | 2 | ○半紙に筆を使って文字や線を書く。 ◆墨で文字や線を書くことに興味をもって取り組む。 | | ・教材を、手元、筆の先が見やすい配置配慮する。 ・持ちやすい筆を使い、得意な動きで書けるようにする。 |
| 2 3 | 思い出を飾ろう | 7 | ○みんなで、お花紙やアルミホイルを使って壁画を作る。 ◆お花紙やアルミホイルを握ったりちぎったりして、飾りつけをする。 ◆やりとりを他楽しみながら、素材や色を選択する。 | | ・教職員が手本を見せたり、一緒に作ったりする。 ・見本を用意し、児童が選択しやすいようにする。 |

| 学 部 | 小学部 | 学 年 | 第6学年 | 教育課程名 | 自立活動を主とする教育課程 |
|------------------|--|------|---|-------|---|
| 教科等名 | 体育 | | 学習グループ名 | 小⑥ | |
| 目標・ねらい | (1) 簡単なルールの遊びや身体遊びを通して、自分の身体の動きに気付くことができる。 (2) 様々な身体感覚や状況の変化を感じ取り、楽しさや心地よさを確かめ、表情や身振りで表現しようとする。 (3) 友達や教職員と一緒に身体をう動かしながら、楽しさや心地よさを積み重ね、積極的に身体を動かそうとする。 | | | | |
| 担当教職員 *学校介護職員 | 杉原 さゆり、大森 綾 *池田 美香、*宇都宮 美苗 | | | | |
| 年間授業時数 | 41 単位時間 | | | | |
| 使用教科書 | からだのえほん7 なみだくんありがとう | | | | |
| 月 | 単元(題材)名 | 指導時数 | ○主な学習内容、◆ねらい | | 指導上の工夫 |
| 4 | 運動会練習 | 6 | ○運動会練習 ◆競技の簡単なルールを理解する。 ◆主体的に競技に参加する。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・体育館での活動に慣れるために、始める場所、活動する位置を毎回同じにする。 ・手本を大きく見せる。 |
| 5 | | | | | |
| 6 | 身体づくり運動 | 4 | ○ホース遊び・パラバルーン ◆皆と運動をする楽しさを味わい、感じたことを身振りや表情で伝えることができる。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・児童同士が見られるようにする。 ・分かりやすい曲を選ぶ。 |
| 7 | 水遊び 水の中での運動 | 3 | ○プール、水遊び(水鉄砲) ◆水の浮力や抵抗を感じながら、身体をリラックスさせて浮いたり、手足を動かしたりする。 ◆水の中に手足をいれたり水をすくったりして、水に親しむ。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・「冷たいね」「気持ちいいね」等、共感的な言葉かけを行う。 ・浮き具を活用して、児童本人の水の中での動きを引き出す。 ・水流を利用して、水の抵抗を感じやすくする。 |
| 9 | | 4 | | | |
| 10 | 走・跳の運動遊び | 5 | ○いろいろなスピード遊び、くねくねくるくる遊び ◆教職員と一緒に身体を動かしてスピードの変化に気付いたり、心地よく感じるスピードを見つけたりする。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・場面を分かりやすくする。 ・緩急のメリハリを明確にして速さに気付けるようにする。 |
| 11 | | 4 | ○トランポリン、ピーナッツバルーン遊び ◆揺れを受け止め感じたことを表現することができる。 | | |
| 12 | 表現活動 | 3 | ○リトミック、リズム遊び、まねっこ遊び ◆教職員の言葉掛けやタッピングで動かす身体の部位が分かる。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい曲を選ぶ。 ・身体の部位を伝えボディイメージを高める |
| 1 | 器械・器具を使っでの遊び | 4 | ○マット運動(マット滑り台/ゆりかご) ◆揺れや滑る感覚を受け止め、表情や身振りで表現することができる。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・安心して取り組めるように、安定する姿勢で行えるようにする。 |
| 2 | | 5 | ○ローラーコースター ◆合図を聞いて自ら身体を動かしてスタートしようとする。 | | |
| 3 | | 3 | ○エアートランポリン ◆トランポリンの上でバランスを保つ、転がる方向に顔を向けることができる。 | | |
| 通年 | 身体づくり運動 | | ○個別課題(ランニング・歩行器・立位台) ◆自重を感じながら自ら身体に働きかけることができる。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・水分摂取を行い体調管理に気を付ける。 ・個別課題においては、個々の目標を設定して取り組む。(時間・場面設定等) |

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

| 学 部 | 小学部 | 学 年 | 第6学年 | 教育課程名 | 自立活動を主とする教育課程 |
|------------------|--|------|---|-------|---|
| 教科等名 | 特別活動 | | 学習グループ名 | | 小⑥ |
| 目標・ねらい | (1) いつもと違う集団、雰囲気の中で、活動に気持ちを向けたり、楽しんだりすることができる。 (2) 活動を通して感じたことを教職や友達に伝えようとする。 (3) 簡単なルールを理解して、活動に主体的に参加しようとする。 | | | | |
| 担当教職員 *学校介護職員 | 杉原 さゆり、大森 綾 *池田 美香、*宇都宮 美苗 | | | | |
| 年間授業時数 | 36 単位時間 | | | | |
| 使用教科書 | なし | | | | |
| 月 | 単元(題材)名 | 指導時数 | ○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点) | | 指導上の留意点及び工夫 |
| 4 | 始業式 新入生歓迎会 | 2 | ○仲良くなるよう ◆普段とは異なる雰囲気を感じながら、始業式に落ち着いて参加する。 | | (1) 見通しをもち安心して活動できるように教材を工夫し、事前学習を丁寧に行う。 (2) 児童の表出を丁寧に読み取り、意味づけして返すことで表出を促す。 |
| 5 | 移動教室に向けて | 3 | ○移動教室に行く準備をしよう ○レクリエーションをしよう ○移動教室を振り返ろう ◆見通しを持ち、安心して移動教室に参加する。 | | |
| 6 | | 4 | | | |
| 7 | | 2 | | | |
| 9 | 墨東祭に向けて | 4 | ○墨東祭のイメージをもとう ◆劇発表の内容を知り、意欲的に取り組もうとする。 | | |
| 10 | | 4 | ○墨東祭の練習をしよう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。 | | |
| 11 | | 5 | ○墨東祭の練習をしよう、墨東祭を振り返ろう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。 ◆墨東祭を振り返り、共にがんばったことを喜び合う。 | | |
| 12 | クリスマス会をしよう | 2 | ○学年の友達と楽しい時間を過ごす。 ◆友達との活動に意欲的に取り組む ◆感じたことを表情や身振りで表現する。 | | |
| 1 | 卒業の準備をしよう | 4 | ○卒業式までの見通しをもつ。 ◆卒業について知り、落ち着いて過ごすことができる。 ○お世話になった人へのプレゼントを作る。 | | |
| 2 | | 4 | ○6年間を振り返ろう ◆小学部生活や自分の成長を振り返ることができる。 ○お世話になった人を選び、プレゼントを渡す。 ◆相手を意識したり、感謝の気持ちを伝えたりできる。 | | |
| 3 | | 2 | ○卒業式の練習をしよう ◆繰り返しの練習を通し、卒業式に落ち着いて参加する。 | | |
| 通年 | 誕生日を祝おう | | ○各児童のお誕生日に、皆で歌を歌う。 | | |

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

| 学 部 | 小学部 | 学 年 | 第6学年 | 教育課程名 | 自立活動を主とする教育課程 |
|------------------|--|------|---|-------|--|
| 教科等名 | 自立活動 | | 学習グループ名 | | 小⑥ |
| 目標・ねらい | (1) 相手や様々な働き掛けに気持ちや注意を向けて、感じたり、感じ分けたり、期待したり、楽しんだりすることができる。 (2) いろいろな姿勢や動きに取り組み、拘縮等を予防してリラックスできる身体をつくと共に、身体感覚や自分の身体を使う力を高める。 (3) 自分の気持ちや要求を、発声や身体の動き等の自分なりの方法で、表したり伝えたりする力を身に付ける。 | | | | |
| 担当教職員 *学校介護職員 | 杉原 さゆり、大森 綾 *池田 美香、*宇都宮 美苗 | | | | |
| 年間授業時数 | 539 単位時間 | | | | |
| 使用教科書 | なし | | | | |
| 月 | 単元(題材)名 | 指導時数 | ○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点) | | 指導上の留意点及び工夫 |
| 通年 | 個別の取組 | 504 | ○係活動 ○コミュニケーションの学習(絵本、玩具を介した学習、身体遊び) ○認知の学習(手先の巧緻性、手指の操作、始点終点理解、視覚・聴覚を使う学習) ◆教材に興味を持ち、見たり、聞いたり、触れたり、操作したりすることを楽しむ。 | | ・児童個々の課題に応じて、教材等を工夫し指導する。 ・いろいろな姿勢をとること、身体を動かすことを通し、身体感覚を高める。 ・外部専門員のアセスメントや助言を生かし、指導の積み重ね、継続を図る |
| 通年 | 身体取組 | | ○リラクゼーション(スヌーズレントルーム)、ストレッチ、排痰、寝返りや立位、歩行の練習) ○道具を使った遊び(ブランコ・トランポリン) ◆教職員の言葉掛けに応じて身体を動かす。 ◆拘縮等を予防してリラックスできる身体をつくる。 ◆様々な姿勢に慣れ意欲的に身体を動かしたり、使ったりする。 | | |
| 通年 | 特設自立活動 | 35 | ○個別・身体取組と同様 ○個別・身体取組と同様 | | |

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

| 学 部 | 小学部 | 学 年 | 第6学年 | 教育課程名 | 自立活動を主とする教育課程 |
|------------------|--|------|--|-------|---|
| 教科等名 | 日常生活の指導 | | 学習グループ名 | 小⑥ | |
| 目標・ねらい | (1) 排せつに関する介助を受け止め、協力することができる。 (2) いろいろな姿勢や身体の手組みに慣れ、支援を受け入れようとする。 (3) 教職員との関わりの中で、食への楽しみを見出し、自分から摂食したり、注入を受け入れたりする。 | | | | |
| 担当教職員 *学校介護職員 | 杉原 さゆり、大森 綾 *池田 美香、*宇都宮 美苗 | | | | |
| 年間授業時数 | 105 | | 単位時間 | | |
| 使用教科書 | なし | | | | |
| 月 | 単元(題材)名 | 指導時数 | ○主な学習内容、◆ねらい | | 指導上の工夫 |
| 通年 | 排せつ | 105 | ○排せつの有無についてやりとりする。 ○共感的な言葉掛けを受け止める。 ○オムツ交換の介助を受けたり、便座に座って排せつしたりする。 ○教職員の言葉掛けに応えあり、介助に協力したりする。 ◆排せつに関するやりとりで自分なりの方法で応える。 ◆排せつに関する介助を受けたり、便座に座って排せつしたりする。 | | ・排せつに関する快や不快について共感的な言葉掛けをし、排せつ意識を高める。 ・児童個々の実態や課題に合わせた指導や介助を行う。 ・摂食介助や医療的ケアを落ち着いて受けられるよう個々の対応を行う。 |
| 通年 | 水分補給 | | ○コップやスプーンで水分を摂る。 ○水分注入のケアを受ける。 ◆水分摂取に関する介助を受け入れ、一定量の水分を摂る。 ◆水分注入に協力し、落ち着いてケアを受ける。 | | |
| 通年 | 給食準備 | | ○座位保持椅子などに座り、準備に協力する。 ○テーブルなどの位置についたり、巾着を開いたり、エプロンを付けたりする。 ○摂食や注入時の姿勢作りをする。 ◆給食への期待感や見通しをもつ。 ◆姿勢を整え、協力して介助やケアを受け入れられるようにする。 | | |
| 通年 | | | | | |

| 学 部 | 小学部 | 学 年 | 第6学年 | 教育課程名 | 自立活動を主とする教育課程 |
|------------------|--|------|---|-------|---|
| 教科等名 | 生活単元学習 | | 学習グループ名 | 小⑥ | |
| 目標・ねらい | (1) 季節の遊びや栽培を通して、四季の変化や自然に興味を持つことができる。 (2) 友達や教職員との関わりの中で、相手を意識したり、自分から関わろうとしたりする。 (3) 行事に向けた学習の中で、活動に見通しをもち、自分から取り組もうとしている。 | | | | |
| 担当教職員 *学校介護職員 | 杉原 さゆり、大森 綾 *池田 美香、*宇都宮 美苗 | | | | |
| 年間授業時数 | 76 単位時間 | | | | |
| 使用教科書 | なし | | | | |
| 月 | 単元(題材)名 | 指導時数 | ○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点) | | 指導上の留意点及び工夫 |
| 4 | ・先生や友達と仲良くなるよう ・季節を感じよう | 5 | ○自己紹介、ダンス「誕生日マーチ」 ◆新しい先生や友達と関わり、新しい場所・人に慣れる。 ○押し花を作ろう ◆制作を通して、季節に興味を向ける。 | | ・前に出たり、マイクを向けたりし発表することに意識を向けられるようにする。 ・制作後に季節の歌を歌い季節のイメージを膨らませる。 |
| 5 | ・運動会に向けて練習しよう ・季節の野菜を育てよう | 7 | ○歌「燃える運動会」、準備体操「エピカニクス」、種目練習 ◆運動会に見通しもって活動に参加することができる。 ○栽培(野菜選び、苗購入、土入れ) ◆野菜選びを通して栽培に向けて見通しを持つことができる。 | | ・運動会練習の流れ(①体操②歌③練習)を決め、学習の見通しが持てるようにする。 ・畑活動では、道具だけでなく土に触れる時間を長く設定する。 |
| 6 | ・季節を感じよう ・季節の野菜を育てよう | 10 | ○フルーツゼリー作り ◆調理実習や遊びを通して季節に興味を向ける ○栽培(水やり、間引き、収穫、調理) ◆野菜や花に興味をもち、自分から触れたり、水やりをしたりすることができる。 ◆収穫した野菜で調理を行い食材に興味をむける。 | | ・「冷たい」を感触で感じられるようにする。 ・野菜の絵本を読み、活動に興味を向ける。 ・収穫前は、収穫の練習を行い、達成感を感ぜられるようにする。 |
| 7 | | | | | |
| 9 | ・季節を感じよう (草木染め) | 7 | ○卒業アルバムの表紙制作 ◆好きな色を選び、意欲的に活動できる。 | | ・手本を見せ、イメージをもちやすいようにする。 |
| 10 | ・墨東祭の準備をしよう ・社会見学に向けて準備をしよう | 22 | ○教員劇・劇練習 ◆教員の劇を見て劇への興味関心を高める。 ◆劇練習を通して、「できた」自信をつけられるようにする。 ○社会見学の事前学習・事後学習 ◆学習を通して社会見学への期待感を高める。 | | ・一人で発表する場面を繰り返し安心してステージにたてるようにする。 |
| 11 | | | | | |
| 12 | ・お正月の準備をしよう | | ○クリスマス・お正月飾り制作 ◆お正月の行事を知り、日本の伝統に興味をもつ。 ◆共同制作を行い友達への意思を向ける。 | | ・テーマソングを毎回歌い、クリスマスへのイメージを膨らませる。 |
| 1 | ・季節を感じよう (冬の遊び) | 10 | ○凧あげ、風船羽根つき ○節分遊び、雪遊び ◆お正月や冬の遊びを通して季節を感じる。 | | ・具体物や歌を使用し季節のイメージを膨らませる。 |
| 2 | 「ありがとう」を伝えよう | 7 | ○ありがとうカード作り ◆相手を意識したり、感謝の気持ちを伝えたりすることができる。 | | ・写真カードを使って渡す相手を意識できるようにする。 |
| 3 | ・1年間を振り返ろう ・卒業式に向けて | 8 | ○写真、振り返りすごろく ◆1年間の活動を振り返り、楽しかったこと、頑張ったことを思い出す。 | | ・写真や活動の歌を聞いて振り返りを行う。 ・友達との写真も使用し他の児童に興味を向けられるようにする。 |
| 通年 | ・みんなで遊ぼう | | ○遊具の遊び(バレーン、ボールコースター) ◆友達や教職員の様子に気持ちを向け、自分から関わろうとしながら活動することができる。 | | ・安全に配慮して行う。 ・「やりたい」気持ちの表出を促すやりとりをする。 |